

仙台育英学園

同窓会々報

新世紀への飛躍

仙台育英学園同窓会 会長 小坂信雄



盛夏をむかえ、諸兄各位にはいよいよご健闘のご活躍のこと誠に同慶に堪えませぬ。学園創立百周年を目前に控えて、母校の発展は目まぐるしく進歩して...



躍進する育英

名譽会長 加藤 昭 理事長・学校長

今、学園は、"Always remembering our school principles, SINCERITY-HONESTY AND DETERMINATION we Sendai Ikuai Gakuen..."

れ、さわやかな風にはためております。本年は、育英塾の発祥から八十三周年に当たります。八十年を機に飛躍のため設定した学校経営の二本柱は、同窓生や関係の方々の深いご理解と協力により、強く支えられ、学園の施設充実、環境整備も年々進められて、現在は東北、北海道を見渡してもわが学園ほどの内容をもちつ私立高校として誇れるものとなりました。

じめとする有名大学への合格者アップです。この実績は年々倍加すべく、全職員あつて努力した結果であり、同窓生の皆様は結果に励み、同窓生の皆様が陰に陽に励まして下さった賜物と心から感謝申し上げます。次に本学園の現状を述べさせていただきます。



「那須研修センター」管理棟

一 普通科総合コース制の再検討
二 普通科総合コース制がとられてから五年目になりました。各自の能力と志望にかんじた進路をコース別に徹

また国際理解教育推進の計画により設置の外国語コースは創設より市民の共感を博して入学希望が多く、創立以来男子校としての学園に明るい雰囲気醸成しております。



「那須研修センター」パンガロー

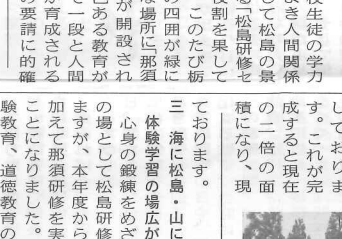
有体育施設と合わせるとかなりの規模となり、体育コースの授業の充実と相俟ってクラブ活動の活性化が進みます。数年後に本棟で開催



「那須研修センター」キャンプ場・炊事場

英村と称し自治活動ができた組織をもった研修を進めたいと願っております。山岳・高原の自然の中で、人生への希望・勇気・心豊かな人間性の形成を図ることを目標にしております。

海外との留学生交換も「育英国際交換生」を軸として活発に行なわれ、母校在校生も毎年多数が海外において研修を行なっております。



「那須研修センター」管理棟

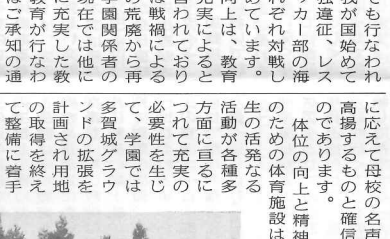
出場で優勝し、甲子園を目指してがんばっています。サッカー場は、育英ならではの練習場として、育英ならではの光景であります。



「那須研修センター」キャンプ場・炊事場

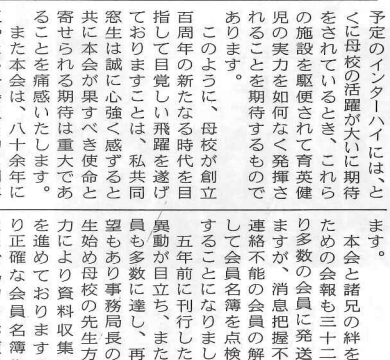
を打ち出してきております。生徒ひとりひとりが持っている適性や能力を真に発揮できる教育システムが学園経営のモットーであります。

ボートの分野でも行なわれ硬式野球の我が国始めてのアメリカ単独遠征、レスリング部、サッカー部の海外チームとそれぞれ対戦し海外交流を深めています。教育効果の向上は、教育環境の整備と充実によるものです。



「那須研修センター」パンガロー

英村と称し自治活動ができた組織をもった研修を進めたいと願っております。山岳・高原の自然の中で、人生への希望・勇気・心豊かな人間性の形成を図ることを目標にしております。



「那須研修センター」キャンプ場・炊事場

本会と諸兄の絆を深めるための会報も三十二号となり多数の会員に発送していただき、おかげさまで発行が滞りません。また、本会が期すべき使命と寄せられる期待は重大であることを痛感いたします。

予定のインターハイには、どの母校の活躍が大いに期待をされているとき、これらの施設を駆使されて育英健児の實力を如何なく発揮させることを期待するものであります。

本会と諸兄の絆を深めるための会報も三十二号となり多数の会員に発送していただき、おかげさまで発行が滞りません。また、本会が期すべき使命と寄せられる期待は重大であることを痛感いたします。

本会と諸兄の絆を深めるための会報も三十二号となり多数の会員に発送していただき、おかげさまで発行が滞りません。また、本会が期すべき使命と寄せられる期待は重大であることを痛感いたします。

本会と諸兄の絆を深めるための会報も三十二号となり多数の会員に発送していただき、おかげさまで発行が滞りません。また、本会が期すべき使命と寄せられる期待は重大であることを痛感いたします。



アメリカに十六年

昭四十七普卒 庄司秀一

アメリカに十六年... 征高生チームの一員に選ばれた...



と体力だと思ひ違ひをし... アメリカでの大学生活...

に近い人をごの頃何人も見... 移住まで、えてくれませ...

勝男という大見出しでし... 電話して彼とその日の内...

チしたわけですが。村上君... 我々の時以上に同窓会を...

支部だより

「宮城野会」の 総会・新年懇親会開催

宮城野会「会員二〇〇名... 新年懇親会を去る...

母校の名譽で... 英同窓生にと...



同窓生相互の親睦交流を図... 「宮城野会」と再...

今年で東京支部も結成満... 二十周年を迎える事になり...

元先生の鈴木雄雄氏を迎え... 約四十数名にて支部の発...

出でて右も左もわからない... 時に、ふと目にしたスポ...



自衛隊、仙台駐屯地育英... 学園高等学校同窓会(会員...

東北大学育英会

昭三十一普卒 鈴木勉

本会は、会員約80名を擁... 毎年総会が盛況に行れて...

自衛隊同窓会 定期総会開催

昭四十七普卒 漁野拓寿

自衛隊、仙台駐屯地育英... 学園高等学校同窓会(会員...

総会だより

昭和六十二年(第33回) 同窓会総会報告

昭和六十二年八月二十九日(午後五時から)昨年と同じ、パレスへいあんに会場として、第33回同窓会を開催いたしました。

- 総会次第
一、会開の辞
二、会長挨拶
三、校長(名譽会長)挨拶
四、議長挨拶
五、議案審議
六、閉会の辞

- 三、昭和62年度事業案(審議の上承認)
四、役員改選(推薦委員により選出)
五、会計監査報告(監事大宮昭夫氏)

総会後の懇親会での談笑



仙台育英学園同窓会役員名簿

自 昭和62年8月 至 昭和63年7月

Table with 4 columns: 役名氏名, 卒業年度, 電話, 役名氏名, 卒業年度, 電話. Lists various roles like 名誉会長, 会長, 副会長, etc., and their respective names and contact information.

クラブ紹介

期待される軟式庭球部 顧問 佐藤 脩

第13回全日本高等学校団体選抜軟式庭球大会は、3月29日、愛知県体育館において、各地区選抜の男女24校により熱戦を展開した。本学園軟式庭球部は宮城県高校新人大会(イन्द्र)に優勝し、山形県での全国予選会を兼ねた東北大会に出場した。その結果、八十二(高青巻)、田村高(福島)、仙台育英高の三校が代表に選ばれた。全国選抜大会の前に全国私立高校選抜大会(イन्द्र)が東京の立川市を中心に行われ、本校は足尾学園(香川)を破り準々決勝に進出した。集鶴商高(東京)に惜敗し三位入賞は成らなかったが、選手達の士気は盛上がった。昭和六十二年の軟式庭球は日本の特技として

強化練習を最後の仕上げとして全国選抜大会に望んだ。武運拙く優勝候補の神奈川県東海大付属高(三位)に3-0で完敗した。愛知県体育館のフロアは床と違い滑り、またボールの打球も予想以上のものだった。不慣れとはいえず、次回からはコートに対する対策が焦眉の急務と感じた。出場選手は次表の通りである。(学年は三月末日)

1 佐藤 敦二年(仙台一中)
2 小野寺憲一二年(中野中)
3 安斎秀孝二年(長町中)
4 菊地陽一二年(長町中)
5 松本勝博二年(松山中)
6 佐藤清隆二年(将監中)
7 早坂 勉一年(八木山中)
8 後藤 学一年(長町中)
軟式庭球は日本の特技として

第21回大会は今年も盛會裡に終了した。中体連の前哨戦として青英杯(加藤理事長寄贈)が、幾多の名選手を生んだことか……。中学校側からとにかく可愛れ親しまれる大会も珍しいと自負しております。秋は県下選抜軟式庭球大会男女の団体戦、練成会を催してまいります。本校のクラブ員30数名(男女)個人戦では宮城県新人大会、一位、二位、三位、宮城県春季大会、一位、二位、三位と独占。総会体育大会、一位、三位と負けしらずの連勝中です。幸い超一流の軟庭OBも育つてます。まっ黒い顔になり、コートのもと今後益々育英高の名を全国に高めよう張り切って練習に励んでおります。何れ多賀城育英グラウンドテニスコートでお会いしましょう。

会社における新年の御用始めは、恒例として社員一堂に会し、昼食を共にしながら、一人一人が夫々今年の抱負を披露するところが、我社の慣わしとなっているんだぞつて。
本年も皆揃って左側の列から立ち上がり、誠に元気のよいビデオした発言が、飛び出しました。
その一、二を紹介すると、僕は今年は何んとして男の手が欲しいと願



今年の抱負 柳原製作所東北支店顧問 鈴 木 三 郎

一、僕は、この一年間は一生懸命に金を貯めることに専念したいと思っております。そして年末から正月にかけて、カナダに行つてスキーを思い切り楽しんで来ようと思つております。せいぜいライオン程度に止めたいと思つておりますので、どうぞよろしく(单身男性)

一、私は今年で遂に70歳になりました。女性として限界に達しました。何んとか本年中に、ゴルフインしたいと願つております。良い人があったら、お世話して下さい。
只、今年だけでなく、来

昭和63年度 同窓会総会 8月27日(土) PM 5:00より 会場 パレス・へいあん 仙台駅前広瀬通り 電話 265-5111 懇親会費 5,000円 (当日持参)



年、又その後も私の抱負も、悦徳防止に専念努力することであると、固く誓っております。
それは、何んと言つても、頭の体操、が一番大切なことではないが、さか。その為、一週間に二回ないし三回程度は、中国文化研究会に参加する(とが最良の方法と考えており、これを旨指して、努力することが、私の抱負である。と申し上げて終りに致した。
研究者よ、寄つて来れ



第13回 全日本高等学校 団体選抜軟式庭球大会入場行進 (東北地区代表)